



相模原商工会議所 都市産業研究会 TEL:042-753-8131 FAX: 042-753-7637

■3月定例会予告

テーマ:「次年度の準備:アイデア出し・戦略づくり・スケジュールなどについて」です

今回は2月の定例会における方向性の確認を受け、やや欲張りで散漫であった(カシナイ)今年度の活動を受け継ぎ、次年度何らかの成果を生むための「アイデア出し」「戦略づくり」「スケジュールづくり」などを行います。

都産研では、役員任期は(恒例で)2年間であり、今~次年度は役員が継続する予定です。今年度のテーマ設定は当初より2年継続で考えていましたので、アウトラインは踏襲しますが、**進路変更・軌道修正は大得意の船長が舵を取っているため、何が起こるか分かりません。**環境・状況・ニーズの変化に合わせて次年度の活動をお集まり頂いた皆さんと共に考えて行きます。是非活発な提案などを持ってお越し下さい。

日時:3月12日(月) 午後6:30~ (2回目の市町村合併[新市誕生日]の翌日)

場所:商工会議所新館 4F 役員会議室(予定)



(新「相模原市」新宿M&Aキャンペーン広告幕)

■2月定例会報告

テーマ:「提言書のフォローアップ...の意味と意義について」

これまで当会は、「産業界の立場から相模原市の将来について調査・研究を行い、その成果としての政策提言や報告書を公表する」という立場で様々な活動をして来ました。今年度はその延長線上で、もう一步踏み込んで**実現可能なことは率先して実行に移すのだ!** という意志を表わしましたが、現状では模索中です。

そこで2月の定例会では、**提言内容の実現とは何を意味するのか? 何がどこまで可能なのか?** さらに都産研の役割とは何か...などまで思いを広げ、活発な意見交換を行いました。主な意見などを要約すると以下の通りです。

- ・ 今年度の活動は、充実していた一方で散漫でもあったが、それらを「都産研ニュース」で綴った事は良かった。
- ・ 具体的な活動を進めると、それに興味を持つ会員とそれ以外が乖離すると共に、様々な利害関係が生じる事となる等の弊害が生じ、これまでの都産研の存在意義を損なうこととなるだろう。
- ・ 都産研は提言をする団体であり、提言内容の具体化を目指すべきではない。
- ・ 提言をしてそのまま放っておくのではなく、その後の「バックアップ」、「橋渡し」、「仕掛役」などは必要で重要だ。

様々な事柄を具体化する組織は、民間でも公共公益団体でも多々あるが、**都産研のように純粋に地元の経済人主導でまちづくりについて提言し続けている組織は希である。**この特徴を活かして、今後の活動を進めて行くべきだろうとの雰囲気でもポジティブに話し合いは収束しました。この結果は次年度の活動へ繋げて行きます。(以下は、当日の様子です)



■ニュース: 一昨年当会より発刊いたしました、『自立都市へ向けての新“相模原市”づくりの提言』を最新の情報に改めた<改訂版>を発行することとなり、まもなく刷り上がります。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

増刷間近

FAX:042-753-7637相模原商工会議所 総務課 総務係 行 平成19年 月 日

都市産業研究会 3月度 定例会 出欠席連絡表

3月12日(月)の定例会に 出席・欠席 します (←いずれか該当する方に○をしてください)

時間:18:30~ 概ね2時間程度

場所:商工会議所新館 4F 役員会議室(予定)

★当会は会員以外の方々のオブザーバー参加を常に大歓迎しています

会社名

氏名